【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【公開番号】特開2007-134135(P2007-134135A)
【公開日】平成19年5月31日(2007.5.31)
【年通号数】公開・登録公報2007-020
【出願番号】特願2005-325187(P2005-325187)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｊ　31/50　　(2006.01)
Ｇ０１Ｔ　 1/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｊ　31/50　　Ａ
Ｇ０１Ｔ　 1/00　　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成20年5月9日(2008.5.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
入力面、電子レンズおよび出力面を有する真空外囲器を磁気シールドで覆うＸ線イメージ管の歪補正装置であって、
前記Ｘ線イメージ管の磁気シールドにて囲まれるとともに入力面に入射するＸ線を遮らない領域で、かつ前記Ｘ線イメージ管の外部から電子レンズ領域内に侵入する外部磁界の強さと同等の磁界の強さもしくは変化となる領域に配置され、前記Ｘ線イメージ管の外部から電子レンズ領域内に侵入する磁界を検出する磁界センサと、
前記Ｘ線イメージ管の入力面領域側に配置され、前記Ｘ線イメージ管の外部から電子レンズ領域に侵入する外部磁界を打ち消す磁界を発生する磁界発生部と、
前記磁界センサによる外部磁界の検出に基づいて前記磁界発生部により外部磁界を打ち消す磁界を発生させる制御部と
を具備していることを特徴とするＸ線イメージ管の歪補正装置。
【請求項２】
入力面、電子レンズおよび出力面を有する真空外囲器を磁気シールドで覆うＸ線イメージ管の歪補正装置であって、
前記Ｘ線イメージ管の磁気シールドにて囲まれる領域で、かつ前記Ｘ線イメージ管の入力面領域よりも電子レンズ領域側を含む外側の領域に配置され、前記Ｘ線イメージ管の外部から電子レンズ領域内に侵入する外部磁界を検出する磁界センサと、
前記Ｘ線イメージ管の入力面領域側に配置され、前記Ｘ線イメージ管の外部から電子レンズ領域内に侵入する外部磁界を打ち消す磁界を発生する磁界発生部と、
前記磁界センサによる外部磁界の検出に基づいて前記磁界発生部により外部磁界を打ち消す磁界を発生させる制御部と
を具備していることを特徴とするＸ線イメージ管の歪補正装置。
【請求項３】
磁気センサは、Ｘ線イメージ管の中心軸に直角でかつ入力面から放出されて電子レンズにより加速集束される電子がＸ線イメージ管の中心軸と交差する点を含む平面よりも入力面側に配置されている

ことを特徴とする請求項１または２記載のＸ線イメージ管の歪補正装置。
【請求項４】
磁気センサは、複数個配置され、
制御部は、複数の磁界センサから検出された信号を合成して得られた電子レンズ領域内に侵入する外部磁界に基づいて磁界発生部により外部磁界を打ち消す磁界を発生させる
ことを特徴とする請求項１ないし３いずれか記載のＸ線イメージ管の歪補正装置。
【請求項５】
磁界センサは、Ｘ線イメージ管の管軸方向の異なる複数の位置のそれぞれに少なくとも１つ以上配置されている
ことを特徴とする請求項４記載のＸ線イメージ管の歪補正装置。
【請求項６】
磁気センサは、外部磁界の検出方向を有し、この検出方向を外部磁界の方向に合わせて配置されている
ことを特徴とする請求項１ないし５いずれか記載のＸ線イメージ管の歪補正装置。
【請求項７】
複数の磁気センサは、外部磁界の検出方向を有し、この検出方向が同じ向きに配置されている
ことを特徴とする請求項４または５記載のＸ線イメージ管の歪補正装置。
【請求項８】
複数の磁気センサは、外部磁界の検出方向を有し、この検出方向が異なる向きに配置されている
ことを特徴とする請求項４または５記載のＸ線イメージ管の歪補正装置。
【請求項９】
磁気センサは、外部磁界の検出方向を有し、
この磁界センサの検出方向に対応して外部磁界が向くように導く磁気回路を具備している
ことを特徴とする請求項１ないし３いずれか記載のＸ線イメージ管の歪補正装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
本発明は、入力面、電子レンズおよび出力面を有する真空外囲器を磁気シールドで覆うＸ線イメージ管の歪補正装置であって、前記Ｘ線イメージ管の磁気シールドにて囲まれるとともに入力面に入射するＸ線を遮らない領域で、かつ前記Ｘ線イメージ管の外部から電子レンズ領域内に侵入する外部磁界の強さと同等の磁界の強さもしくは変化となる領域に配置され、前記Ｘ線イメージ管の外部から電子レンズ領域内に侵入する磁界を検出する磁界センサと、前記Ｘ線イメージ管の入力面領域側に配置され、前記Ｘ線イメージ管の外部から電子レンズ領域に侵入する外部磁界を打ち消す磁界を発生する磁界発生部と、前記磁界センサによる外部磁界の検出に基づいて前記磁界発生部により外部磁界を打ち消す磁界を発生させる制御部とを具備しているものである。